

河道内のブロックを撤去するために5月30日・31日は宮中ダムからの放流量は40m³/sになります。

信濃川河川事務所では、過去の洪水の際に流出したブロックが十日町地区の河道内に多く散在していることによる河川管理面と河川の安全利用面への支障を排除するために、これらのブロックの撤去を予定しています。

この撤去作業に先立ち、河川管理者の信濃川河川事務所と河川利用者（十日町市、JR、中魚沼漁協、有識者）で構成する「十日町地区信濃川の安全な利用を考える会」を平成25年3月14日に発足させ、同日の第1回会合で水面利用上の課題やブロック撤去の方向性等の意見交換を行いました。

今後、会のメンバーで現地踏査・意見調整をしながら撤去作業を進めてゆくこととなりますが、第1回会合で有識者から水面利用上での安全性が危惧される旨の指摘があったブロックについて、試行的に5月31日に撤去することにしました。

該当箇所は流れが激しい事から、撤去作業・事前準備作業での安全を確保するために、関係者と協議・調整を行い5月30日・31日の2日間は宮中ダムからの放流量を40m³/sとすることといたしましたのでお知らせいたします。

ブロック撤去作業日時 : 平成25年 5月31日 9:30~

ブロック撤去作業箇所 : 信濃川右岸（十日町市馬場地先）

宮中ダム40m³/s放流日 : 平成25年 5月30日~31日



同時発表記者クラブ

長岡市記者会、長岡地域記者会
十日町記者クラブ、小千谷新聞
小出郷新聞、FMゆきぐに、
越南タイムス、業界紙

【問い合わせ先】

北陸地方整備局信濃川河川事務所
広報担当 専門官 清水 克之(内線406)
電話)0258-32-3020 FAX)0258-33-8168